

公演レポート

1) 開催日・開催地・開催状況

公演日時	公演場所	公演状況<観客数他>
2005年5月29日(日)	金沢市文化ホール	地球環境基金助成 環境ミュージカル 「そして森は生きている PARTⅢ～私達の地球憲章」
1回目 13:00から15:00	大ホール	観客数 513人(招待者含む)
2回目 16:00から18:00	(石川県金沢市高岡町15-1)	観客数 492人(招待者含む)
		入場料 指定席3000円 自由席1000円
		出演者・スタッフ数 127人
		協賛:NTTドコモ北陸 北國新聞
<p>シンポジウム「異文化の認識NO14-地球憲章の理念」 参加者:公演の全参加者 開催地・金沢の参加者(国際交流協会の方、金沢在住の外国人、金沢の小・中・高校生、合唱団の方々)と東京の参加者(プロのキャスト、オーケストラメンバー、劇団員、研究生(小・中・高・大学生、スタッフ、同行の保護者、前回公演の沖縄メンバー)</p> <p>形式:ディスカッション 内容:各地域の文化の違いを比較しながら、公演に参加することによって学んだ「地球憲章」への認識と必要性を考查し、21世紀の地球の環境保全と異文化の協調の可能性を論議。まず身近でできることへの参加の第一歩として、劇中で提唱した“トイレの水を節約して、おにぎりを握って、麦茶を水筒に入れて毎日10円を目標に貯金しましょう”という「環境節約貯金」を本格的にスタートすることになり、ホームページにて賛同者を募ることになった</p>		
募金額	102,198円	

2) 来場者からの感想

- ☆ 大変素晴らしかったです。環境保全の大切さを感じ、自分達の環境問題への意識の薄さを改めて感じました。
- ☆ これからはもっと意識し、積極的に地球環境を守る必要性を感じていこうと思いました。もっと多くの人達に広めていってください
- ☆ 私は、いつも食べ物を残してしまいます。でもこれを見て、これからは、食べ物を残さないで全部食べます(小学5年生)
- ☆ 小さい子供と一緒にみに来ました。難しい内容でしたので、子供があきるかと思いましたが、劇中の映像とふだんに盛り込まれた歌、ダンスが素晴らしく、親子ともども楽しく見ました。など、広い年代層の方から、同様の感想を頂きました。



環境ミュージカル
 「そして森は生きている PARTⅢ～わたしたちの地球憲章」
 金沢公演を応援して下さった皆様
 (シンポジウム参加者)

環境ミュージカル「いのちのコンサート」 OUR FOREST IS ALIVE THE MOUTH PERFORMING ARTS COMPANY

「そして森は生きている」 PART III 私達の地球憲章

日時：2005年5月29日(日) 第1部/開演12:30 閉演13:00 第2部/開演15:30 閉演16:00 会場：金沢市文化ホール・大ホール

主催：NPO法人 国連クラシックライブ協会

協賛：環境省・外務省・文部科学省・内閣府・石川県・金沢市・金沢市教育委員会・北國新聞社

協賛：NTT DoCoMo 北陸 協賛：地球環境基金

PROGRAM

- オープニング：愛の星地球（オーケストラ・合唱）
- 教室・環境授業：スイート&ロウ（ダンス）
- 途上国の少女：ガムラン（ダンス）
- そして戦争：兵士のダンス①
- ホームルーム・教室：ラデッキー行進曲（バレエ）
- 国際会議・環境問題：フィガロより6重唱
- そして戦争：兵士のダンス②
- ベルシャの少女：ベルシャの市場にて（ダンス）
- 休憩 ———
- 国際会議・公正な社会と経済：フィガロ6重唱
- 昔から戦争は終わらない：兵士のダンス③ 古代のダンス
- 国際会議・民主主義、非暴力と平和：会議の6重唱
- 内戦で失われる生命：悪魔のダンス
- 国際会議：戦いは終わらぬ（合唱）
- フィナーレ：愛の星地球（合唱）
- ：皆で許しあって（合唱）

ご挨拶

2005生命のコンサート 環境ミュージカル

「そして森は生きているPART III ~私達の地球憲章~」

「夢があり、希望があれば、人間が考えることは人間が解決できる。皆で信じて行こう!」

地球環境基金の助成をいただきまして2001年に開始いたしました環境ミュージカルも5回目を迎えました。

毎回公演の準備には大変な苦勞がありますが、東京・埼玉・水戸 そして沖縄から、この金沢公演の応援をいただき勇気100倍でした。そして、本日の金沢市にての公演にあたり、金沢市民のみならず、NTTドコモの皆様にも暖かく大きな応援をいただきましたことを、心より感謝いたします。

あらためて申し上げるまでも無く、地球環境の悪化は、この地球上に生きる生命全ての未来に大きな危険を感じさせています。爆発的な人口増加、この地球上に終わることの無い戦争とそれにとまらぬ悲惨な状況、この時代に生きる私たちは今多くの困難な問題を抱えています。地球憲章を元に創作されたこのミュージカルを鑑賞していただくことで、一人でも多くの皆様に身近なことから環境への興味と理解を深めていただけたらと願っております。

重ねまして、ご挨拶、ご協賛いただきました関係各府庁、企業の皆様、そして本日舞台に出演いただく皆さんの皆さま、事務局の皆様、本当に有り難うございました。

本日の舞台をどうぞ最後までお楽しみいただければ、幸いです。

NPO法人
国際連合活動支援クラシックライブ協会
理事 長 小池 雅代

あいさつ

このたび、特定非営利活動法人国際連合活動支援クラシックライブ協会の主催により、「2005生命のコンサート」として、環境ミュージカル「そして森は生きているPART III ~私達の地球憲章」が石川県において開催されますことにお心からお喜びを申し上げます。

このミュージカルは、森林保全をテーマに、いま世界で起きている環境問題の解決には、人々が立場の違いを乗り越えて取り組まなければならないというメッセージを、子供から大人まで分かりやすく伝える優れた作品であり、各地の公演でも高い評価と賛同を得てこられたと伺っております。

本年2月に京都議定書が発効したこの時期に、地球温暖化防止に重要な役割を果たす森林保全に関するこのようなミュージカルが上演されますことは、まことに意義深いことであります。

石川県におきましても、平成16年3月に「ふるさと石川の環境を守り育てる条例」を、本年3月には条例にもとづく「石川県環境総合計画」を策定し、県民、事業者、行政等が協働して持続可能な社会や自然と人とが共生する社会を築いていく取り組みを進めているところであります。

これらの条例や計画のなかでも、地球環境保全や森林保全さらには環境教育の充実を重要な取り組みとして掲げているところであり、本公演によって、こうした取り組みが一層進められていくことを期待しています。

最後に、本公演の開催に尽力された関係者の皆様に敬意を表するとともに、公演の御盛會を祈念申し上げ、私のあいさつといたします。

石川県知事 谷本正憲

そして森は生きているPART III

あらすじ

小学校初等部から高校までの一環教育をしているとある学園に海外青年協力隊経験のある熱血先生が赴任してきました。先生の影響を受け、生徒たちはみんな毎月500円づつ出し合い、途上国の子どもたちに教育支援をしています。日常のこれらの興味はもちろん異性・ファッション、少し勉強といったところ。携帯電話は必需品。支援をしている途上国の子どもをとおし、世界で起きている戦争・飢饉・環境破壊に少しずつ気が付き始め、国際会議の粉砕の様を見学し、自分たちで何かできることをしなければと思立ちます。毎日私たちが流すトイレの水を換約し、トイレ貯金をして途上国の人たちに届けよう！一人の力は小さくても皆が手をつなげば大きな力になります。この生命のコンサートが大きく育ったように。

3) 公演レポート

プログラム



1. オープニング：愛の星地球（オーケストラ・合唱）



2. 教室・環境授業：ホームルームのダンス
「皆で力をあわせて」





3. 途上国の少女：ガムラン（ダンス）



4. そして戦争：兵士のダンス①



5. ホームルーム・教室：ラデッキー行進曲（バレエ）



6. 国際会議・環境問題：会議のシーンの合唱「正義は私にある」



7. ペルシャの街と戦争：
ペルシャの民族舞踊



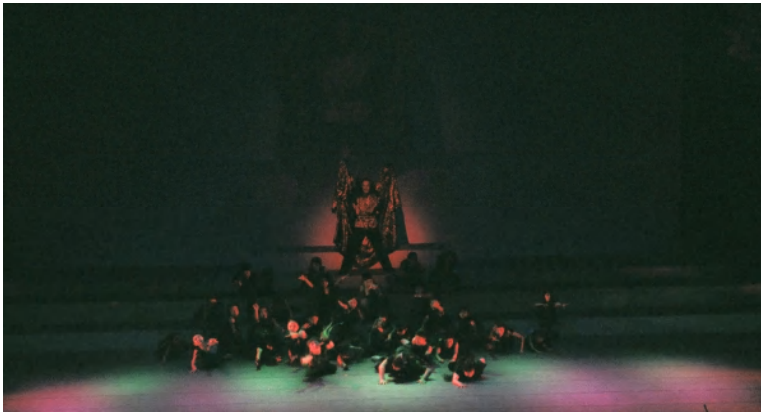
8. 国際会議・公正な社会と経済：会議のシーンの合唱「正義は私にある」



9. 昔から戦争は終わらない：兵士のダンス③古代のダンス



10. 国際会議・民主主義、非暴力と平和：会議の6重唱



11. 内戦で失われる生命
：悪魔のダンス



12. 国際会議：戦いは終わりだ（合唱）



Messages: “愛の星地球を守るために”

- ☆不法廃棄されたビニールを片付けよう！
- ☆冷房はできるだけ我慢しよう！
- ☆紙は節約、裏表使おう！
- ☆地球上全ての命、そして森を守ろう！
- ☆夢があり、希望があれば、人間が考えることは人間が解決できる。
- ☆皆で信じて行こう！
- ☆世界が手をつなげるように！
- ☆そうすれば世界は喜びと希望に満ちているはずです！
- ☆そして 森は生きている！



フィナーレ：愛の星地球（合唱）

フィナーレ：皆で許しあって（合唱）



アンコール
(ジョイフル ジョイフル)

